



るんるん気分

# 大内山動物園

大紀町



の作業です。一輪車で山の上まで運んで、そこから軽トラで運んで…飼育員というより土木作業員のように、毎日泥だらけで土を運んでいました」

## 全国でも珍しい私設動物園

紀勢大内山インターを降りて、山々に囲まれた一本道を走る。  
やがて現れた看板を頼りに、何もない山道を登って行くと…森の動物園「大内山動物園」が見えた。  
ログハウスのような木製の獣舎が、新しさや温かさを感じさせる。

大内山動物園の前身は1970年にオープンした「大内山脇動物園」。  
動物好きだった前園長・脇正雄氏が自宅でクマやシカなどいろんな動物を飼いはじめ開いた私設動物園だ。  
物珍しさもあり、最初こそ話題となったが、その後は経営難に。  
脇氏自身も病気となり、友人である山本清雄氏が訪れた時には、動物はやせ細り、獣舎は異臭を放ち、実にあわれな惨状だったという。

そして、2008年に脇氏が亡くなったため、行き場のなくなった動物たちを前に、山本氏は、私財を投げうって動物園を再建させることを誓ったのだった。

飼育員の阿部さんは2009年の仮オープンの年に入社。

「まだそのころは、園内の道も舗装されておらず沼地状態で…。当時は、何が辛かったかって獣舎の『土替え』

## 人懐っこい動物たちの秘密

ウマグマという聞きなれない熊を見せてもらった。動物のぬいぐるみの背に乗って幼児が遊ぶ100円遊具（サファリペットというらしい）みたいなコロんとしたクマ。つぶらな瞳でとてもかわい。

「日本に5頭しかいない珍しいクマです。ある動物園が閉園したので、引き取りました」

聞けば、ここにいる動物たちの大半は、ワケありの動物たち。事故で傷ついたり、捨てられたりした子ばかりだ。

ここでは、そんな動物たちの心や身体の傷を癒すための管理棟を作り、そこでリハビリをした後に専用の獣舎を与えている。

だからなのか、ここの動物たちは、人間との距離が近いように感じる。







カメラも平気で、逆に向こうから近づいてきてくれるほど。

「普段から、えさをやりながら飼育員がカメラを向けているからでしょうね。それと人が立つ柵のほうに日光が当たるよう獣舎を作っているので、動物が日光浴しようと人側に集まってくるのがあります」

しかもココは餌やり体験（100円）もできるため、触れ合いも楽しめる。  
…でも、本当にそれだけだろうか??

## 「いのちの尊さ」を感じる動物園

傷ついた動物たちを保護している管理棟では、私たちの姿を見るとたくさんの犬が吠えてきた。

「あんた何者!？」  
「おい、なでてくれよ!」  
とでも言うように、視線を外さずに吠えてくる犬たち。動物たちは、ちゃんと何かを伝えようとしているのだ。

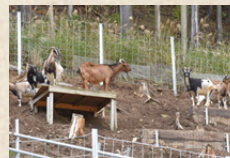
ここまで動物園でそんなことを感じたことはない。この動物たちは、まっすぐにこちらを見る。確かに“自分と同じく生きている”と感じたのだった。

ここに来たら、動物たちのメッセージをいっぱい受け取ってほしい。そして、このの饒舌な動物たちと触れあって欲しい。「いのちの尊さ」を感じることで、何かが癒され、来園者も動物も“るんるん気分”になる。そんな私立動物園にぜひ足を運んでもらいたい。



るんるん気分

## 写真で紡ぐたび



どうです、この放牧場！シカは、ここでは広い場所（山）と園を自由に行き来できるように作られているし、ヤギを放牧している場所もある。空調も完備しているし、動物にとっては快適な環境だろう。



餌となる野菜や果物は農家からの寄付によるところが大きい。園内でも葉物野菜やサツマイモなどを作っています。



現在、動物たちは70種400体。15名の飼育員が世話をしている。飼育員志望の人が多くやってくるが、動物たちとの相性が一番だとか。動物に好かれる人とそうでない人はすぐわかるそう。

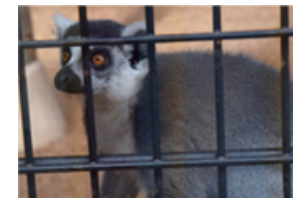


駐車場の脇には亡くなった動物たちの慰霊碑も。毎年1回きちんと法要を行っているそう。どこを見ても動物たちは家族のように大切に育てられていると感じる。

♥ コンシェルジュ  
からのおすすめの  
ポイント！



山や緑に抱かれた大内山動物園は、トラやライオンをはじめ約700頭の様々な動物たちと身近に触れ合うことができる全国でも数少ない私立動物園です。私たちは園内の動物たちを一番に考え、まずは愛情をもって動物たちを癒してあげることが大切にしています。そのため、園内の動物たちから人に寄ってることが多く、大内山動物園の動物は人が大好きです。みなさまが人懐っこいたくさんの動物たちと触れ合い、来園されたみなさまが癒されたいだくのが私たちの願いです。



コンシェルジュ  
山本清就園長さん



## スポット概要



- スポット 大内山動物園
- 住所 度会郡大紀町大内山530-4
- 営業時間 4月～10月 9:00～16:30  
11月～3月 9:00～16:00
- 料金 大人1500円、子供500円
- 公共交通機関でのアクセス JR大内山駅から徒歩20分程
- 車でのアクセス 紀勢自動車道・紀勢大内山ICから車で10分程



このStoryを  
スマートフォンでも  
ご覧いただくことができます。

Storyで紡ぐたび ～もののあはれ中南勢ものかたり～

<http://story.kankomie.or.jp/>